

日本山岳会所蔵資料紹介 No.9

[資産番号] 10081～10160
 [資料名] 茨木猪之吉
 [部門名] 絵画
 [寄贈者] 横山駒子
 [受入日] 2000年10月11日



画帳32冊

茨木猪之吉(1888～1944)の画帳(鉛筆描き)32冊と絵画(油彩)42点が寄贈されている。画帳・絵画とも、そのほとんどは未発表・未公開の一級資料である。今号では、画帳より数点を紹介する。

茨木は、山を闊歩しながら麓の山村、風俗や風物、人物を描き続けた。⑥⑦⑧のように日記や絵手紙風に描かれているものも多数あり、自身の一代記のようでもある。また⑩は、『山岳』六年2号の表紙になっていることから、下書きであったと思われる。

茨木が生前に出版した唯一の画文集『山旅の素描』(茨木猪之吉・著/1940年刊/三省堂/164頁)がある。この「序」で田部重治は次のように述べている。画を見る上で参考にしていただきたい。「氏の絵には、何人にも真似ることの出来ない野趣があり、特に、山と人生との入り組んでいる方面の描写に於て優れているように思われる。山を背景とした山村や街道の風貌、山を背景とせる寂れた裾野の人家人間など氏に最もふさわしい題材ではなからうかと思われる……氏の旅先から貰ったスケッチ風の叙述や報告には愛誦すべきものが多い」。



①秋草



②針の木小屋番 細川氏



③針の木小屋



④焼山にて



⑤濁沢行



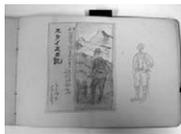
⑥焼岳の噴火口より



⑦軽井沢にて



⑧旅の若山牧木 牧木朗吟



⑨スイス日記



⑩山岳六年2号



⑪木暮会長



⑫無題



⑬するが岩淵旅行

なお、日本山岳会ホームページ→日本山岳会の活動案内→委員会→資料映像委員会→所蔵資料紹介のページへアクセスすると、「会報ページそのもの」を拡大して見ることができます。活用ください。また、公開資料に関する情報・ご意見・ご教示など、次までお寄せください。✉jacshiryoy102@jac.or.jp (資料映像委員会)

◆編集後記◆

●編集スタッフの奈良千佐子さんが、今月号で引退。2005年2月から係わっているというので、9年に及ぶ。現在、奈良さんの担当は、後半のページ。委員会、支部の活動報告や会員からの投稿、図書紹介、会務報告など。「日本山岳会所蔵資料紹介」などの連載も担当。会報編集は商業誌とは性質が異なる。会員の顔が見えて、会員と話ができて初めてできるもの。そこには細やかな配慮や思慮深い判断も必要。その意味においても、貴重な方がお辞めになることが、私自身もとても辛い。長い間、お疲れ様でございました。来月号から新体制になります。本年もよろしくお願いたします。

(柏澄子)

日本山岳会会報 山 824号

2013年(平成26年)1月20日発行
 発行所 公益社団法人日本山岳会
 〒102-0081
 東京都千代田区四番町5-4
 サンビューハイツ四番町
 TEL 東京(03)3261-4433
 FAX 東京(03)3261-4441
 発行者 日本山岳会会長 森 武昭
 編集人 柏 澄子
 Eメール:jac-kaiho@jac.or.jp
 印刷 株式会社 双陽社